

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の単機関研究を実施します。本学における情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2021 年 4 月

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 安村誠司

■ 研究課題名

東日本大震災後の福島県住民のこころ・生活習慣病の推移及びその危険因子についての観察研究

■ 研究期間

2021 年 4 月 ～ 2034 年 4 月

■ 研究の目的・意義

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災とそれに伴う大津波は、東京電力福島第一原子力発電所において未曾有の原子力災害を引き起こしました。これに伴い、福島県浜通りを中心に広範囲な面積が避難区域となり、一時 16 万人を超える福島県住民が避難生活を余儀なくされました。その後の除染等の復興活動によって帰還区域は広がりましたが、その一方で今なお多くの方が避難生活を余儀なくされ、しかもその多くが県外避難者です。こうした自然災害ではまず認められない長期的な避難生活は、多くの心身の健康上の問題を引き起こしました。たとえば、メンタルヘルスに関しては次のような 5 点があげられます。①原発事故時の心的衝撃と反応、②放射線影響に対する慢性不安や罪責感情、③あいまいな喪失と喪失不安、④コミュニティの分断、⑤スティグマとセルフ・スティグマ。またチェルノブイリ原子力発電所事故においても、被災者はうつ病や外傷後ストレス障害等のメンタルヘルス上の問題に直面し、しかもそれらは長期に及んでいたことが明らかとなりました。

こうした原子力災害がもたらす特有の、長期的な心身への影響を勘案し、本学では発災後から避難生活に伴う様々なストレスとそれがもたらす影響について対応するために、放射線医学県民健康管理センターを設立しました。外部被ばく線量や甲状腺影響、妊娠婦への影響等について調査および支援を開始し、同時に避難区域住民の健康状態や生活習慣を詳細に把握し、ハイリスク住民と判断された方に対して適切な支援を行う目的で「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を開始しました。本調査に基づく支援によって、令和 4 年度調査までのべ 4 万人の被災者に電話等による支援を実施し、その有用性も確認されています。その結果の詳細は県の専門家会

議（「県民健康調査」検討委員会）で報告され、また被災市町村でも共有され、個々の保健施策に活かされています。

本研究は、平成 23 年度から実施している「こころの健康度・生活習慣に関する調査」により得られた回答結果等のデータ、及びハイリスク住民と判断された方に対して実施した支援内容の結果等のデータを利用した観察研究を行い、疫学的に解析することによって、原子力発電所事故に関連する避難住民の抱える健康課題を調査・研究することを目的に実施いたします。

■ 研究対象となる方

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の対象は、①平成 23 年 3 月 11 日から平成 24 年 4 月 1 日までに下記対象地域に住民登録をしていた方（対象地域を転出後も対象となります）、②実施年度の 4 月 1 日時点で避難区域等に住民登録をしていた方、③上記以外で基本調査の結果、必要と認められた方となります。

※対象地域：広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村、南相馬市、田村市、川俣町の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）

本研究の対象になる方は、上記「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の対象者のうち、調査・研究への参加に不同意の意向を表明していない「こころの健康度・生活習慣に関する調査」参加者いたします。

■ 研究の方法

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」より得られた以下のデータを用います。

調査結果：基本属性、健康状態、既往歴、健診受診状況、睡眠状況、こころの健康度、震災に関する項目、生活状況、放射線に関する項目、相談先に関する項目、新型コロナウイルス感染症への不安に関連する項目等のデータ

支援結果：基本属性、対象者の状況（睡眠状況、食欲、対人関係、身体症状、精神症状、通院状況、相談機関の有無、相談内容等）、支援結果と判断理由、対応内容、入電数等のデータ

これらのデータを利用して、健康に与える影響について分析を行います。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

・ 2021 年 4 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターであり、研究責任者は放射線医学県民健康管理センターの安村誠司です。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は福島

県立医科大学放射線医学県民健康管理センターで利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究は該当いたしません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料を閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理人の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果について既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことが困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター

コールセンター：024-549-5130

E-mail: kenkan@fmu.ac.jp

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル 024-549-5170